

Press Release

平成 25 年度放射線医学オープンスクールの開催について

平成 25 年 7 月 18 日
医師のキャリアパスを考える医学生の会

医師のキャリアパスを考える医学生の会は、(公財) 医用原子力技術研究振興財団の共催で、「平成 25 年度放射線医学オープンスクール～最先端技術に触れる～」を開催いたします。つきましては、下記により参加者を募集しますので、お知らせいたします。

記

1. 日程 平成 25 年 8 月 22 日 (木) ～23 日 (金) 東京駅集合・解散
2. 見学先 群馬大学 (前橋)
都立駒込病院 (駒込)
東芝メディカルシステムズ (那須)
3. 構成と内容 放射線医学に関する施設における見学と研修、特別講演、懇親会
見学・研修と特別講演の概要は添付資料「オープンスクールガイド」をご参照ください。
(当日まで変更が生じる場合もあります)
なお、最新情報は公式サイトに掲載しております。
4. 特別講演 「放射線腫瘍医として 27 年で学んだこと」
講師：唐澤久美子先生
(放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院 治療課第 3 治療室長)
5. 募集対象 放射線医学に興味を持つ医療系および理工系の大学生
6. 参加費 5,000 円
7. 申込み方法 公式サイトより申込み
8. 公式サイト <http://students.umin.jp/>
9. 募集締め切り 平成 25 年 7 月 31 日 (予定)
10. 主催 医師のキャリアパスを考える医学生の会
11. 共催 (公財) 医用原子力技術研究振興財団
12. 顧問 土屋了介 公益財団法人 がん研究会 常務執行理事
辻井博彦 公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団 常務理事
小口正彦 公益財団法人がん研究会有明病院院長補佐 放射線治療部部長

13. 添付資料 ①オープンスクールガイド
②取材申込書

14. 本資料配布先 報道関係者、ほか

15. 放射線医学オープンスクールとは

「放射線医学オープンスクール」は、全国から集まった医療に関心のある大学生が放射線医学の最先端の現場を見学し、なんだか放射線医学って楽しそう！と興味をもつきっかけ、そして、日本の放射線医学がこれからのように発展すべきなのかを、自分なりに考えてみるチャンスを提供する、一泊二日の見学研修プログラムです。

「放射線医学オープンスクール」は、当初、「放射線医学見学ツアー」として、当時国立がんセンター中央病院院長であった土屋了介先生の呼びかけによって始まりました。以来、平成24年度までの計5回を「放射線医学見学ツアー」として実施し、これまでにのべ100名以上の大学生に、大学の授業では触れることの少ない放射線医学の素晴らしさを体感することのできる貴重な機会を年一回提供してまいりました。

第6回となる今年度は企画全体を見直し、新たに「放射線医学オープンスクール」として開催いたします。

16. 医師のキャリアパスを考える医学生の会について

・会員数 : 国内外 87 大学、1,463 名

医学生有志による横断的な組織で、「主体的に活動できる医学生を作る」を理念に、大学では学べない医療を知り、視野を広げることを目標とし、医師・医療を取り巻く課題および将来のあるべき姿を考えることで、学生自身がキャリアについて学び、考え、発信していこうというネットワークです。

17. (公財) 医用原子力技術研究振興財団について

平成8年3月に粒子線等による先端のがん治療をはじめとする、各種放射線による疾病の治療ならびに診断等に関する医用原子力技術を推進するとともに、その普及を図ることを目的として、設立されました。

講演会・講習会・セミナー・施設見学会等の開催、広報媒体・資料の作成・発行、情報収集・発信、関連施設整備促進・患者支援活動、および線量校正等の放射線治療施設の品質管理支援事業を行っています。

————— < 本件お問い合わせ先 > —————

医師のキャリアパスを考える医学生の会 担当：寺崎圭

Home Page <http://students.umin.jp/>

E-mail radiology.openschool@gmail.com

(公財) 医用原子力技術研究振興財団 担当：大嶋真理絵

Home Page <http://www.antm.or.jp/>

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16 ニッケイビル 5 階

電話 03-5645-2230

FAX 03-3660-0200

E-mail support@antm.or.jp

以上